

支笏湖ビジターセンター便り

2016年(平成28年)12月号 Vol. 84



12月9日



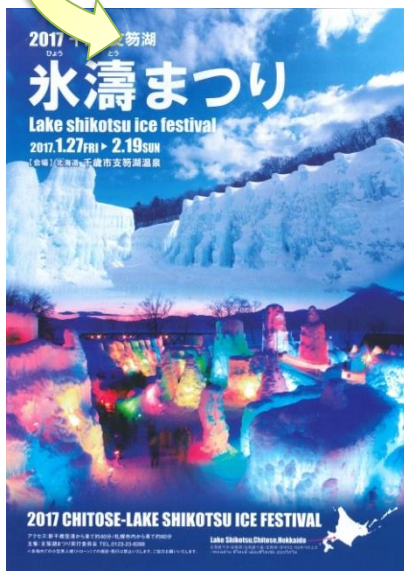
遊歩道除雪中



12月6日

もうすぐ!

氷濤まつり 準備着々



丸太の骨組に張った漁網に支笏湖の水をスプリングクラ
ーで吹き付けて何日もかけて氷を太らせませす。ベテラン製
作スタッフが気温や風向きを見てスプリングクラーのノズ
ルの角度などを調整しながら作ります。1月27日までに
は大小30基ほどの見事な氷像が完成。お楽しみに!!

千歳・支笏湖 氷濤(ひょうとう)まつりは
平成29年1月27日から2月19日まで開催

雪は、多くのものを一瞬にして真っ白に塗り替えてしまいます。真綿のような雪に包まれた木々が立ち並ぶ光景はまるで別世界。息をのむほどです。

支笏湖温泉園地を歩いて雪景色を堪能しましょう。湖畔では「しぶき氷」も見られます。冬の園地で雪や氷を楽しんでください。



湖畔のしぶき氷



登ろう!

紋別岳だって楽しい



ビジターセンターのすぐ近くの山、紋別岳(標高866m)は冬でも登山者が多い人気の山です。頂上からの景色は支笏湖を一望できるほどのスケールの大きさです。登山道は一本道で明瞭なので迷うことはないでしょう。登山時間は往復で5時間程。防寒対策や食料などしっかり準備して、複数で登りましょう。入り口にある入山届ボックスには忘れずに名前などを記入して下さい。

生き物との出会いも楽しめます!

12月14日に紋別岳で観察できたもの:ゴジュウカラ、アカゲラ、オオアカゲラ、ウソ、クマガラ、エソユキウサギの足跡、エゾシカの足跡

歩こう!

冬の園地へようこそ!

支笏湖温泉の気象

支笏湖畔の気温・
降水量・日照時間
～気象庁アメダスによる
平年値と今年の観測～

気温(°C)

	平年値	今年
11月上旬	5.9	0.5
中旬	2.9	3.6
下旬	1	-2.4
12月上旬	-0.8	-0.4

日照時間(h)

	平年値	今年
11月上旬	34.3	15.3
中旬	28.2	28
下旬	27.8	35.6
12月上旬	23.8	16.4

降水量(mm)

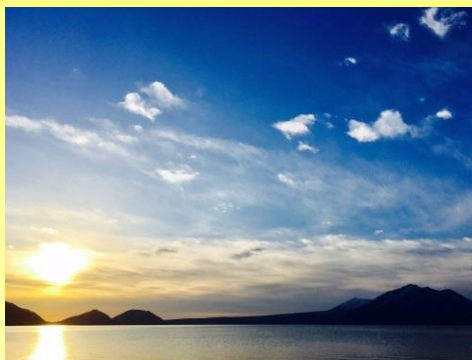
	平年値	今年
11月上旬	41.4	61.5
中旬	43.8	23.5
下旬	49.9	8
12月上旬	31.9	34

11月の気温は、中旬が平年値より高かったものの、上旬と下旬は極端に低く、月平均気温0.5度は、同月としては観測開始以来最低でした。また、11月23日の日最低気温氷点下10.4度、24日の同10.5度は、同月の観測開始以来低い方の第1位と第2位でした。

支笏湖ビジターセンターの観測による長期積雪(根雪)の始まりは、雪が少なく温かった昨年は12月24日、冷え込んだ一昨年は12月2日でした。

お知らせ：支笏湖ビジターセンターは
年末年始の12月29日から1月3日まで休館します。

アクティブレンジャー日記



実際に公開中の写真

連日の大雪で辺り一面銀世界となっている支笏湖。皆さんはいかがお過ごしでしょうか？さて、環境省からお知らせがあります！今年の9月から日本の国立公園公式 instagram が開設されました♪全国のレンジャー&アクティブ・レンジャーが撮影した素敵な写真を公開しています。私もフォローしているのですが、各国立公園の神秘的な写真に癒やされ、日本にはこんなにも美しい自然が残されているのだと感動し、小旅行気分を味わっています(笑)登録なさっている方は是非「National Parks of Japan」で検索し、フォローしていただけると嬉しいです(^^)

環境省 支笏湖自然保護官事務所
アクティブレンジャー 當山 真貴子

ビジターセンター自然ふれあい行事

スノーシューウォーク

平成29年1月15日(日)、21日(土)
時間10:00～12:00 各回定員10名



参加無料！！
予約は1ヶ月前
から受付です

スノーシューで冬の森を歩き、雪上の自然散策を楽しめます。残されたシカやリスの足跡からは動物たちの暮らしぶりが見えてきます。スノーシューは貸し出します。

支笏湖ビジターセンター運営協議会発行
〒066・0281 北海道千歳市支笏湖温泉番外地
TEL 0123・25・2404
HPアドレス <http://shikotsukovc.sakura.ne.jp>

【開館時間】 ※入館無料

4月から11月 午前9時から午後5時30分まで
12月から3月 午前9時30分から午後4時30分まで
(火曜日休館)
年末年始休館日 12月29日から1月3日まで

ビジターセンター多目的室展示

平成27年度
野生動物写真コンテスト
入賞作品巡回展

12月25日まで！



【自然界に生きる野生動物たち】

このコンテストは豊かな自然環境で暮らす動物たちの命の営みを写真に記録することを目的に実施されています。今回展示されているのは応募470点から選ばれた29点です。餌のカエルを得意そうな表情でくわえているチュウサギの写真が最優秀賞を獲りました。どの作品からも野生動物の息吹が伝わってきます。ぜひ見に来てください。